



平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月13日
上場取引所 大

上場会社名 星和電機株式会社
コード番号 6748 URL <http://www.seiwa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 増山 晃章
(氏名) 愛知後 秀作
配当支払開始予定日

TEL 0774-55-8181
平成23年6月14日

定時株主総会開催予定日 平成23年6月29日

有価証券報告書提出予定日 平成23年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	18,406	△16.3	△151	—	△204	—	△84	—
22年3月期	21,979	4.7	1,607	471.5	1,521	572.1	1,176	—

(注) 包括利益 23年3月期 △223百万円 (—%) 22年3月期 一百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	△6.97	—	△1.0	△0.9	△0.8
22年3月期	97.11	—	14.0	7.3	7.3

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 一百万円 22年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	22,954	8,695	37.5	710.26
22年3月期	22,195	9,066	40.4	739.85

(参考) 自己資本 23年3月期 8,598百万円 22年3月期 8,959百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	1,022	△2,110	1,054	2,977
22年3月期	954	△954	1,509	3,021

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	145	12.4	1.7
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	121	—	1.4
24年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00	—	—	—

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	33.8	△100	—	△150	—	△180	—	△14.87
通期	21,000	14.1	300	—	200	—	130	—	10.74

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年3月期	12,382,000 株	22年3月期	12,382,000 株
--------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

23年3月期	276,238 株	22年3月期	272,458 株
--------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数

23年3月期	12,107,682 株	22年3月期	12,111,077 株
--------	--------------	--------	--------------

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定基礎となる株式数については、添付資料P.17「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
2. 企業集団の状況	3
3. 経営方針	3
4. 連結財務諸表	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(連結包括利益計算書関係)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
(開示の省略)	17
5. その他	18
(1) 役員の変動	18
(2) その他	19

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、新興国需要の拡大や政府の景気刺激策が功を奏し、前半は緩やかな回復傾向で推移しました。しかし後半には政府の景気刺激策も一巡し、公共投資の抑制や円高・株安状態が続くなか、雇用情勢や個人消費も回復にはいたらず、総じて踊り場局面で推移しました。

このような環境下において当社グループでは、顧客満足度を高めるべく、積極的な営業活動とコスト削減、製品の品質向上に全社を挙げて取り組み、さらに新製品・新技術の開発にも力を注いでまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結売上高は184億6百万円（前連結会計年度比16.3%減）、経常損失は2億4百万円（前連結会計年度は15億21百万円の利益）となりました。また、LEDの生産能力増強に向けた投資に対し、京都府及び経済産業省から交付を受けた補助金を特別利益に計上したことにより、当期純損失は84百万円（前連結会計年度は11億76百万円の利益）となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりであります。

（情報機器事業）

主力製品であります道路情報機器において、一般道路向けや高速道路向けの売上が前連結会計年度に比べ減少しました。この結果、売上高は87億77百万円（前年同期比29.7%減）となりました。

（照明機器事業）

民間設備投資関連の産業用照明器具は前年水準となりましたが、公共投資関連の道路・トンネル照明器具は減少しました。また、LEDデバイス部品も減少しました。この結果、売上高は44億51百万円（同4.9%減）となりました。

（コンポーネント事業）

配電盤や機械装置に用いる産業用配線保護機材、個人消費のエアコン用配管保護機材ともに増加しました。また、電磁波環境部品は前期並みとなりました。この結果、売上高は47億91百万円（同9.8%増）となりました。

（その他の事業）

メカトロ製品は83百万円、商品仕入販売は1億88百万円、情報サービスなどは1億15百万円となりました。この結果、その他の事業の売上高は3億86百万円（同15.1%減）となりました。

なお、前年同期増減率については、参考として記載しております。

次期の見通しにつきましては、東日本大震災の影響から、東日本の電力不足や消費自粛ムードにより、復興支援に関わる一部業種を除き、全体として景気回復の動きは停滞することが予想されます。

一方、復興事業としての公共投資や建設需要などは増加することが予想されます。このようななか、当社グループは社会的インフラである道路の情報機器設備や工場施設に関わる照明機器設備のメーカーとして、今後を見据えた生産や製品供給の体制整備を行ってまいります。さらに新製品の開発促進、原価低減活動、業務改革などの内部体制強化により、生産性の向上に努めてまいります。売上高210億円、営業利益3億円、経常利益2億円を予測しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、建物及び構築物並びに機械装置及び運搬具の増加により、資産の残高は前連結会計年度末に比べ7億58百万円増加し、229億54百万円となりました。負債につきましては、長期借入金の増加の結果、前連結会計年度末に比べ11億30百万円増加し、142億58百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3億71百万円減少し、86億95百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下資金という）は、前連結会計年度末に比べ44百万円減少し、29億77百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は10億22百万円（前連結会計年度は9億54百万円の収入）となりました。これは、売上債権の減少23億26百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は21億10百万円（前連結会計年度は9億54百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が21億83百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は10億54百万円（前連結会計年度は15億9百万円の収入）となりました。これは、長期借入による収入が20億円あったこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
自己資本比率 (%)	40.8	41.3	39.5	40.4	37.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.7	21.0	15.1	19.4	15.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	3.4	—	6.4	7.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	14.6	—	19.7	23.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としておりません。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成22年6月30日提出）における「事業の系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 中期的な会社の経営戦略、(3) 会社の対処すべき課題、(4) その他、会社の経営上重要な事項は、平成22年3月期決算短信（平成22年5月14日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.seiwa.co.jp/>

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,208,966	3,164,774
受取手形及び売掛金	9,519,788	7,190,755
有価証券	7,477	7,483
商品及び製品	1,113,354	718,572
仕掛品	335,478	325,354
原材料及び貯蔵品	2,301,427	2,554,976
繰延税金資産	138,108	5,187
その他	58,835	1,494,347
貸倒引当金	△3,806	△115
流動資産合計	16,679,630	15,461,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,692,394	5,043,215
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,677,580	△2,772,337
建物及び構築物（純額）	1,014,814	2,270,877
機械装置及び運搬具	3,442,195	4,494,165
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,267,946	△3,381,635
機械装置及び運搬具（純額）	174,249	1,112,529
土地	722,506	722,506
その他	3,761,168	4,111,550
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,342,058	△3,489,461
その他（純額）	419,110	622,088
有形固定資産合計	2,330,680	4,728,002
無形固定資産		
ソフトウェア	77,954	104,056
その他	22,526	21,963
無形固定資産合計	100,480	126,019
投資その他の資産		
投資有価証券	1,823,998	1,410,896
長期貸付金	80,500	79,300
繰延税金資産	11,979	9,322
保険積立金	1,050,016	1,035,797
その他	214,312	198,973
貸倒引当金	△96,048	△95,378
投資その他の資産合計	3,084,758	2,638,911
固定資産合計	5,515,919	7,492,933
資産合計	22,195,549	22,954,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,299,460	3,938,236
短期借入金	4,100,000	3,840,928
1年内返済予定の長期借入金	540,900	758,500
未払法人税等	37,908	32,031
繰延税金負債	123	204
受注損失引当金	10,557	2,676
偶発損失引当金	—	741,070
前受金	366,440	115,204
その他	988,893	1,701,961
流動負債合計	10,344,283	11,130,812
固定負債		
長期借入金	1,372,150	2,613,650
長期未払金	131,057	—
繰延税金負債	249,980	200,258
退職給付引当金	315,026	102,331
役員退職慰労引当金	71,990	71,990
偶発損失引当金	507,230	—
環境対策引当金	73,836	73,836
その他	63,122	65,962
固定負債合計	2,784,394	3,128,028
負債合計	13,128,677	14,258,840
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,380,000	3,380,000
資本剰余金	3,613,665	3,613,665
利益剰余金	1,777,978	1,548,277
自己株式	△194,666	△195,941
株主資本合計	8,576,976	8,346,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	396,691	288,406
為替換算調整勘定	△14,367	△36,226
その他の包括利益累計額合計	382,324	252,180
少数株主持分	107,570	97,247
純資産合計	9,066,871	8,695,429
負債純資産合計	22,195,549	22,954,270

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)		当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)	
	売上高	21,979,567		18,406,992
売上原価	16,846,358		15,233,475	
売上総利益	5,133,209		3,173,517	
販売費及び一般管理費	3,525,641		3,325,091	
営業利益又は営業損失 (△)	1,607,568		△151,574	
営業外収益				
受取利息	8,145		5,483	
受取配当金	24,093		26,179	
不動産賃貸料	36,010		35,153	
その他	20,309		44,885	
営業外収益合計	88,557		111,703	
営業外費用				
支払利息	51,124		46,126	
売上割引	58,981		65,683	
貸倒引当金繰入額	16,500		—	
為替差損	—		24,140	
シンジケートローン手数料	22,250		16,534	
その他	26,012		12,202	
営業外費用合計	174,867		164,687	
経常利益又は経常損失 (△)	1,521,258		△204,558	
特別利益				
前期損益修正益	32,585		—	
投資有価証券売却益	18,363		8,245	
貸倒引当金戻入額	222		4,890	
退職給付信託設定益	—		46,676	
補助金収入	—		479,275	
特別利益合計	51,171		539,088	
特別損失				
固定資産除却損	63,308		26,926	
減損損失	164,954		—	
偶発損失引当金繰入額	18,760		233,840	
投資有価証券評価損	—		1,668	
環境対策引当金繰入額	73,836		—	
ゴルフ会員権評価損	2,750		—	
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	265		530	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—		9,302	
特別損失合計	323,873		272,267	
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	1,248,556		62,262	
法人税、住民税及び事業税	25,194		23,811	
法人税等調整額	54,177		130,606	
法人税等合計	79,371		154,417	
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	—		△92,155	
少数株主損失 (△)	△6,935		△7,769	
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,176,119		△84,385	

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	—	△92,155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		△109,668
為替換算調整勘定		△21,858
その他の包括利益合計		△131,526
包括利益		△223,682
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益		△213,359
少数株主に係る包括利益		△10,323

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	3,380,000	3,380,000
当期末残高	3,380,000	3,380,000
資本剰余金		
前期末残高	3,613,665	3,613,665
当期末残高	3,613,665	3,613,665
利益剰余金		
前期末残高	710,869	1,777,978
当期変動額		
剰余金の配当	△109,011	△145,314
当期純利益又は当期純損失(△)	1,176,119	△84,385
当期変動額合計	1,067,108	△229,700
当期末残高	1,777,978	1,548,277
自己株式		
前期末残高	△193,628	△194,666
当期変動額		
自己株式の取得	△1,038	△1,275
当期変動額合計	△1,038	△1,275
当期末残高	△194,666	△195,941
株主資本合計		
前期末残高	7,510,906	8,576,976
当期変動額		
剰余金の配当	△109,011	△145,314
当期純利益又は当期純損失(△)	1,176,119	△84,385
自己株式の取得	△1,038	△1,275
当期変動額合計	1,066,069	△230,975
当期末残高	8,576,976	8,346,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	296,457	396,691
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	100,234	△108,285
当期変動額合計	100,234	△108,285
当期末残高	396,691	288,406
為替換算調整勘定		
前期末残高	△16,288	△14,367
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,920	△21,858
当期変動額合計	1,920	△21,858
当期末残高	△14,367	△36,226

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	280,168	382,324
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	102,155	△130,143
当期変動額合計	102,155	△130,143
当期末残高	382,324	252,180
少数株主持分		
前期末残高	114,703	107,570
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△7,133	△10,323
当期変動額合計	△7,133	△10,323
当期末残高	107,570	97,247
純資産合計		
前期末残高	7,905,779	9,066,871
当期変動額		
剰余金の配当	△109,011	△145,314
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,176,119	△84,385
自己株式の取得	△1,038	△1,275
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	95,021	△140,466
当期変動額合計	1,161,091	△371,441
当期末残高	9,066,871	8,695,429

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自	平成21年4月1日	(自	平成22年4月1日
	至	平成22年3月31日)	至	平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)		1,248,556		62,262
減価償却費		443,716		504,362
減損損失		164,954		—
ゴルフ会員権評価損		2,750		—
貸倒引当金の増減額(△は減少)		20,142		△4,360
退職給付引当金の増減額(△は減少)		40,186		34,847
受注損失引当金の増減額(△は減少)		△23,490		△7,881
偶発損失引当金の増減額(△は減少)		18,760		233,840
受取利息及び受取配当金		△32,238		△31,663
支払利息		51,124		46,126
投資有価証券売却損益(△は益)		△18,363		△8,245
投資有価証券評価損益(△は益)		—		1,668
固定資産除却損		36,066		15,325
退職給付信託設定損益(△は益)		—		△46,676
補助金収入		—		△479,275
売上債権の増減額(△は増加)		△1,206,896		2,326,635
たな卸資産の増減額(△は増加)		454,444		152,920
その他の流動資産の増減額(△は増加)		53,569		△209,336
仕入債務の増減額(△は減少)		△30,030		△356,167
その他の引当金の増減額(△は減少)		73,836		—
その他の流動負債の増減額(△は減少)		△264,386		△415,388
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		—		10,957
その他		△27,901		△29,636
小計		1,004,798		1,800,314
利息及び配当金の受取額		37,981		33,251
利息の支払額		△48,505		△44,479
損害賠償金の支払額		—		△741,070
法人税等の支払額		△39,793		△25,606
営業活動によるキャッシュ・フロー		954,480		1,022,409

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△605,691	△2,183,508
有形固定資産の売却による収入	—	6,442
無形固定資産の取得による支出	△72,025	△44,993
投資有価証券の取得による支出	△676,980	△344,413
投資有価証券の売却による収入	396,292	390,910
貸付金の回収による収入	1,200	1,200
保険積立金の積立による支出	△43,204	△90,915
保険積立金の解約による収入	—	105,135
その他	45,871	50,116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△954,539	△2,110,027
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	725,000	△257,118
長期借入れによる収入	1,500,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△605,350	△540,900
配当金の支払額	△109,011	△145,314
少数株主への配当金の支払額	—	△1,170
自己株式の取得による支出	△1,038	△1,275
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,509,600	1,054,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,220	△10,789
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,508,321	△44,185
現金及び現金同等物の期首残高	1,513,121	3,021,443
現金及び現金同等物の期末残高	3,021,443	2,977,257

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

※1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益	1,279,350千円
少数株主に係る包括利益	△7,133
計	1,272,216

※2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金	101,112千円
為替換算調整勘定	1,920
計	103,032

(セグメント情報等)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日)

当社グループは、電気機器関連製品の製造販売を主たる事業として行っておりますが、当連結会計年度の売上高の合計、営業利益及びセグメントの資産の金額の合計額に占める当事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日)

本邦の売上高及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

前連結会計年度(自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日)

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

d. セグメント情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び子会社の構成単位に分離された財務情報に基づき、製品・サービス別に構成した事業単位について、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、この事業単位に製品の種類、製造方法、販売方法等の類似性を勘案し、「情報機器事業」、「照明機器事業」、「コンポーネント事業」の3つを報告セグメントとしております。

「情報機器事業」は、情報表示システム、トンネル防災システム、LED式信号機等の製造販売を行っております。「照明機器事業」は、照明器具、制御機器、LEDデバイス部品等の製造販売を行っております。「コンポーネント事業」は、配線保護機材、配管保護機材、電磁波環境部品等の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成21年4月1日 至平成22年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポー ネント	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,481,720	4,677,608	4,364,351	21,523,679	455,888	21,979,567	—	21,979,567
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	94	76,886	2,211	79,192	613,026	692,218	△692,218	—
計	12,481,814	4,754,494	4,366,562	21,602,871	1,068,915	22,671,786	△692,218	21,979,567
セグメント利益又は 損失（△）	2,557,434	45,473	575,932	3,178,839	△92,132	3,086,707	△1,479,139	1,607,568
セグメント資産	—	—	—	—	—	—	22,195,549	22,195,549
その他の項目								
減価償却費	94,129	98,662	127,525	320,316	37,733	358,050	85,666	443,716
特別損失	—	88,339	47,094	135,434	29,519	164,954	—	164,954
（減損損失）	—	(88,339)	(47,094)	(135,434)	(29,519)	(164,954)	—	(164,954)
有形固定資産及び 無形固定資産 の増加額	141,211	126,314	67,028	334,553	56,739	391,292	121,156	512,448

当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,777,246	4,451,308	4,791,853	18,020,408	386,583	18,406,992	—	18,406,992
セグメント間の内部 売上高又は振替高	579	31,482	9,365	41,426	560,792	602,218	△602,218	—
計	8,777,825	4,482,791	4,801,218	18,061,835	947,375	19,009,211	△602,218	18,406,992
セグメント利益又は損 失(△)	1,015,344	△649,103	869,780	1,236,021	△58,731	1,177,290	△1,328,864	△151,574
セグメント資産	6,708,624	6,368,716	3,255,820	16,333,161	666,928	17,000,089	5,954,180	22,954,270
その他の項目								
減価償却費	101,234	204,112	90,957	396,304	28,622	424,926	79,435	504,362
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	98,598	2,669,451	134,308	2,902,358	6,736	2,909,094	63,509	2,972,603

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メカトロ製品、商品仕入販売、情報サービス等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	3,711	△2,965
全社費用※	△1,482,850	△1,325,899
合計	△1,479,139	△1,328,864

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

セグメント資産

前連結会計年度のセグメント資産については、各報告セグメントへの配分を行っていないため、連結貸借対照表の資産合計額を記載しております。

当連結会計年度のセグメント資産には、セグメント間消去△100,122千円及び、全社資産6,054,302千円が含まれております。

※全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門資産であります。

その他の項目

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

e. 関連情報

前連結会計年度（自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日）

（単位：千円）

1. 製品及びサービスごとの情報

	情報機器	照明機器	コンポーネント	その他	合計
外部顧客への売上高	12,481,720	4,677,608	4,364,351	455,888	21,979,567

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
国土交通省	2,945,531	情報機器
因幡電機産業㈱	2,289,165	コンポーネント他
西日本高速道路㈱	2,269,458	情報機器

当連結会計年度（自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日）

（単位：千円）

1. 製品及びサービスごとの情報

	情報機器	照明機器	コンポーネント	その他	合計
外部顧客への売上高	8,777,246	4,451,308	4,791,853	386,583	18,406,992

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
因幡電機産業㈱	2,526,628	コンポーネント他

f. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日）

（単位：千円）

	情報機器	照明機器	コンポーネント	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	88,339	47,094	29,519	—	164,954

当連結会計年度（自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

（追加情報）

当連結会計年度（自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日）

当連結会計年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
1株当たり純資産額	739円 85銭	1株当たり純資産額	710円 26銭
1株当たり当期純利益金額	97円 11銭	1株当たり当期純損失金額	6円 97銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	1,176,119	△84,385
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	1,176,119	△84,385
期中平均株式数(株)	12,111,077	12,107,682

(重要な後発事象)

当社は、海外生産による製造コストの低減を目的に、下記のとおり子会社を設立いたしました。

子会社の概要

1. 商号 SEIWA ELECTRIC (VIETNAM) Co., Ltd.
2. 所在地 ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市
3. 資本金 4,200千USドル(当社100%出資)
4. 投資認可日 平成23年4月18日
5. 主な事業内容 異型押出成形

(開示の省略)

連結貸借対照表、連結損益計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、リース取引、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、税効果会計、賃貸等不動産、関連当事者情報に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動（平成23年6月29日付）

・新任取締役候補

取締役 望月友彦（管理部長兼経理課長）

取締役 乾 勝典（EMC社技術部長兼製造部長兼品質管理室長）

・退任予定監査役

監査役（非常勤）岡 正

(2) 参考情報

1. 当期 (23年3月期) の業績 (連結)

(単位: 百万円)

	前期(22年3月期)		当期(23年3月期)		対前期増減		
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	
業績	売上高	21,979	100.0	18,406	100.0	△ 3,572	△ 16.3
	営業利益	1,607	7.3	△ 151	△ 0.8	△ 1,759	—
	経常利益	1,521	6.9	△ 204	△ 1.1	△ 1,725	—
	当期純利益	1,176	5.4	△ 84	△ 0.5	△ 1,260	—
配当金 (単位: 円)		12		10		△ 2	△ 16.7

2. 部門別売上高・受注状況 (連結)

(単位: 百万円)

	前期(22年3月期)		当期(23年3月期)		対前期増減		
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	
売上高	情報機器	12,481	56.8	8,777	47.7	△ 3,704	△ 29.7
	照明機器	4,678	21.2	4,451	24.2	△ 227	△ 4.9
	コンポーネント	4,364	19.9	4,791	26.0	427	9.8
	その他	455	2.1	386	2.1	△ 68	△ 15.1
	合計	21,979	100.0	18,406	100.0	△ 3,572	△ 16.3
受注高	情報機器	11,784	63.8	9,208	47.6	△ 2,575	△ 21.9
	照明機器	4,706	25.5	4,936	25.5	229	4.9
	コンポーネント	1,900	10.3	4,806	24.9	2,905	152.8
	その他	67	0.4	385	2.0	317	467.6
	合計	18,460	100.0	19,337	100.0	877	4.8
受注残高	情報機器	3,838	86.7	4,269	79.8	431	11.2
	照明機器	479	10.9	965	18.1	485	101.2
	コンポーネント	105	2.4	111	2.1	6	5.9
	その他	1	0.0	0	0.0	△ 1	△ 69.3
	合計	4,425	100.0	5,347	100.0	922	20.8

3. その他

(単位: 百万円)

	前期(22年3月期)		当期(23年3月期)		対前期増減	
	金額		金額		金額	
その他	設備投資	435		2,922		2,487
	減価償却費	443		504		60
	研究開発費	579		444		△ 134

4. 次期 (24年3月期) の業績予想 (連結)

(単位: 百万円)

	通期予想				第2四半期予測				
	予想		対前期増減		予想		対前期増減		
	金額	百分比(%)	金額	増減率	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	
業績	売上高	21,000	100.0	2,593	14.1	9,500	100.0	2,401	33.8
	営業利益	300	1.4	451	—	△ 100	△ 1.1	613	—
	経常利益	200	1.0	404	—	△ 150	△ 1.6	611	—
	当期純利益	130	0.6	214	—	△ 180	△ 1.9	964	—
配当金 (単位: 円)		12				0			

部門別売上高予想

(単位: 百万円)

その他の予想

(単位: 百万円)

	通期予想		対前期増減			通期予想		対前期増減	
	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)		金額	金額	金額	金額
売上高	情報機器	9,050	43.1	272	3.1	設備投資	600	△ 2,322	
	照明機器	6,250	29.8	1,798	40.4	減価償却費	1,000	495	
	コンポーネント	5,100	24.3	308	6.4	研究開発費	500	55	
	その他	600	2.8	213	55.2				
	合計	21,000	100.0	2,593	14.1				